西小山駅周辺の街づくり

第 19 号 平成 30 年 3 月発行

~災害に強く、賑わいや潤いのある街を目指して~

Topics!!

▶ 協議会の会則改正を行い、協議会の体制を整えました

▶ 今後の活動テーマについて意見交換を行いました

コラム 西小山雑記帳 『西小山一番地会』の活動ご紹介!

協議会の会則改正を行い、協議会の体制を整えました。

11月28日に行われた、第48回西小山街づくり協議会では、これからの街づくりを活発に行うことを目的とし、協議会会則の改正を行いました。

改正した会則には、「組織及び運営」について 新しい事項が加えられました。これまでの協議 会では、会長及び副会長の規定がありませんで したが、これらを含んだ組織体制を整えること で、協議会活動での意思決定が行いやすくなり ます。



第48回協議会の様子

今後は、各種のまちづくり団体との活動連携や意見交換を行いやすくすることが 期待できます。

協議会会長及び副会長が承認されました。

上記のとおり、協議会で会則の改正について承認されたことを受け、会長及び副会長の選出が行われました。以下の方々が選出され、協議会の場で承認されました。

会 長:岡崎翼氏

副会長:齋藤儒弘氏、笹野邦貴氏、冨岡サチ子氏、松田至弘氏(五十音順)

今後の活動テーマについて意見交換を行いました。

第 48 回協議会では、委員の皆様から、それぞれが考える西小山の街づくりへの期待をご意見いただきました。右の写真のように、それをまちづくりコンサルタントが模造紙にまとめました。

2月28日に行われた、第49回協議会では、前回の記録をもとに、意見交換をしました。今後も、皆さんの参加を得て、西小山の街づくりについてご意見を頂きながら、活動テーマについて検討していきます。



第 48 回協議会での意見交換の様子

これまでに挙げられた、 ご意見の一例

西小山街づくり協議会の今後の活動へのご意見

■駅と商店街のある街として、賑わいや暮らしの魅力をさらに高める活動

- (ご意見)・駅が近く、商店街がある恵まれたポテンシャルを十分に活かしたい。
 - 賑わいや暮らしの魅力をさらに高めるソフトの活動が大切。
 - ・商店街の業種が偏りつつある。地域に実業家を引き込みたい。

く活動の例>西小山地区街づくりルール(ソフト面)の実践に向けた勉強会、等

■街の整備の機会を捉え、街の魅力をさらに高める活動

- (ご意見)・街のハード整備の機会を、街の魅力を高める機会にする。
 - ハード整備の関係者の立場や思いを踏まえて、一緒に協力したい。

■街づくりに関わるきっかけを提供し、仲間と一緒に進める活動

- (ご意見) ・西小山の街の魅力や課題を多くの住民や関係者と 共有することが大切。
 - 一緒に活動する仲間を増やしていきたい。

<活動の例>

- ・協議会の場で様々な街づくりの情報を収集・把握
- 西小山街づくりニュースの定期的な発信による情報提供
- ・協議会委員の参加促進
- 活動テーマに応じた新たな協力者の発掘・連携、等



平成29年3月に策定された西小山地区街づくりルール

■活動内容を踏まえ、それに適した体制を整える活動

(ご意見)・活動成果の見直しや新たな活動テーマを踏まえ、より活動がしやすい 体制を整えるのがよい。

<活動の例>会則改正(H29.11.28)による組織体制の見直し(役員設置)

■活動成果をしつかり振り返り、新たな活動テーマを考え、実践する活動

- (ご意見)・活動の実践を通じて、その成果や課題をしっかり振り返ることが大切。
 - 新たな活動テーマを考え、実践していく姿勢が必要である。

< 活動の例>実践とその成果の検証を通じたまちづくりルール(ソフト面)の見直し、等

7番8番地区の整備と連携したこれからの街づくりへのご意見

- ■西小山ファンを増やし、来たい・住み続けたい地域シンボルにしたい
- (ご意見)・街の「顔づくり」を行い、西小山の新たなブランドイメージをつくる。
 - 街のブランドや利便性を高め、地域住民も住み続けたい街にする。
 - 西小山に若い世代など、新たなファンを増やす。
- 7番8番地区の整備をきっかけに周辺の街の魅力も高めたい
- (ご意見)・7番8番地区の魅力と周辺の街の魅力を相乗効果でさらに高め合いたい。
 - まちづくりの「モデル」となる取組をみんなで協力してめざしたい。
- ■西小山の価値を高めるチャンスを地域ぐるみで活かしたい
- (ご意見)・西小山に新たな価値が生まれるチャンスを前向きに捉え、事業性も考慮 しながら西小山の駅前にふさわしい街づくりに協力して取り組みたい。

西小山街づくり協議会として考えたいこと

- ■西小山の人口の変遷などまちづくりを考える上で基礎となるデータの分析
- (ご意見)・年齢および世帯構成を過去と比較し、地域の現状を把握した上で、 街づくりの方針を検討すべきだ。
- ■協議会への新しい参加者・次世代の担い手の参加促進
 - (ご意見)・街に対する若い人たちのニーズを知りたい。
 - ・西小山の街づくりについて、自由に意見言っていただける機会を設けたい。
- ■若い人たちや各種団体・事業者と連携した協議会の運営
 - (ご意見)・協議会での意見がまちづくりのカタチとなるような仕組みを設けたい。

上記はこれまでの意見交換の一部です。引き続き、西小山の街づくりに関するご意見を膨らませながら、協議会の活動を考え、実践していきます。皆様のご参加をお待ちしています!

街づくり協議会の参加者を募集しています!

西小山まちづくり協議会は、災害に強く 賑わいと潤いのある街づくりを住民全体で 進めるために設立した団体です。原町一丁 目の1番から19番地内で、土地・建物を 所有している方、生活している方、事業を 営まれている方ならどなたでも参加可能で す。協議会では、地域の情報交換など通じ、 街を魅力的にするための議論を重ねていま す。お気軽にご参加ください!

※街づくり協議会は委員制で運営しています。 新たに委員として参加を希望される方は、下 記事務局まで事前連絡をお願いします。



コラム 西小山雑記帳 - 1 -

西小山のまちづくりに関する 人・モノ・出来事をご紹介します!

『西小山一番地会』の活動ご紹介!

西小山一番地会は、目黒区・品川区の境界の関係なく、「西小山が好きで、 街の役に立ちたい!」という想いのある人が集まっている会です。「西恋山」のイルミネーションなど、西小山での各種イベントに協力するほか、今後は、西小山で面白いものを発見するための街歩きなどのイベントも予定しています。会の中心メンバーの一人、加藤雅明さんは、西小山には商店街があり、のんびりした雰囲気が好きで、「周りにも、西小山に惹かれて引っ越してくる人がいる。」と言います。現在は、西小山の昔の写真を載せたマップを作成中で、写真と共に昔の話を募集しています。ご連絡は、西小山二コ二コ広場横の加藤さんの事務所、m-SITE-r(サイト)まで。



『いっちくん』西小山 一番地会キャラクター

西小山街づくり協議会事務局

街づくり協議会に関することや、街づくりに関する疑問、 ご意見等ありましたら、事務局までご連絡ください。

(西小山街づくり協議会 事務局) 目黒区 街づくり推進部 木密地域整備課

担 当 小林、内田、荒井

電 話 03-5722-9672(直通)

FAX 03-5722-9239

E-Mail nishikoyama-kai@city.meguro.tokyo.jp

